



項番	作業内容	従事人数
1	<p>本日は2026年最初の定例活動日。好天に恵まれ、参加者も千葉大実習生のNiさんを含めて36名と多く、にぎやかな活動となりました。</p> <p>活動内容は、①こんぶくろ池の泥上げ(1日目)、②南側道路整備に伴う希少種の防護、③東側道路整備に伴う伐採候補木の確認、④バジトラノオエアラ廃材置き場への入口開放、⑤クラフト製作と用具の整備、⑥植物標本の管理、等々でした。</p> <p>こんぶくろ池の泥上げ(1日目)</p> <p>こんぶくろ池の水位がほとんどゼロである現在の時期を捉え、湧水量の増加を目指してこんぶくろ池の泥上げ作業に着手しました。まずは落枝等を除去し、泥濘に足を取られないようにするため金属製足場を敷いた後、泥上げ作業を行いました。この泥上げ作業は、本日を合わせて計4日行う予定です。</p> 	25名
2	<p>南道路整備に伴う希少種の防護</p> <p>南道路整備に伴い20本以上の樹木の伐採が行われます。伐採作業に伴い希少種が被害を受けないように木杭を打ちスズランテープで囲み存在の明示を行いました。</p> <p>対象はクロツバラとクロウメモドキの植樹したものと既存のものです。</p> 	7名
3	<p>東側道路整備に伴う伐採候補木の確認</p> <p>当園内東側の園路(6番路)と東側に建設中の新道路の間のスペースにて伐採候補木を20本選定し、各々の樹木に紫色のスズランテープを巻きました。</p> 	3名

項番	作業内容	従事人数
4	<p>ノジトラノオエリア廃材置き場への入口開放</p> <p>ノジトラノオエリアのロープ柵の最も管理棟寄りの部分を廃材置き場への出入口とするため、その部分のロープを着脱可能にしました(左が外した状態で右が着けた状態の写真)。</p> 	2名
5	<p>クラフト製作と用具の整備</p> <p>竹製すだれの製作とカマ等の用具の整備を行いました。</p> 	2名
6	<p>植物標本の管理</p> <p>植物標本保存庫の除湿用不織布シートを電子レンジで乾燥させて元に戻しました。 (写真はございません)</p>	2名